



2021年5月18日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

沿線自治体と連携し 「常磐線の_____！」魅力を発信していきます

- JR東日本では、沿線自治体と連携し、常磐線沿線のまだ知られていない魅力を、ウェブサイトやSNS、駅のデジタルサイネージ等を通じて、駅社員を中心とする当社社員が今春より発信していきます。
- 各駅のデジタルサイネージにて、自治体とともに選んだ松戸駅～取手駅間の歴史や自然等の魅力あふれる画像を用い、当社社員作成の映像により、その魅力を季節毎に継続的に発信していきます。
- お客さまに常磐線沿線に実際に足を運んでいただくため、沿線自治体と駅社員が共同でコースを作成する、地域の魅力が詰まった「駅からハイキング」等のイベントを、2021年秋頃に開催します。

1 概要

常磐線沿線の魅力を統一的に発信するため、タイトルやロゴ、キャッチコピーを作成しました。

(1) タイトル

<使用例>

常磐線の_____！
JOBANSEN KNOW

常磐線の 花火 ! JOBANSEN KNOW
常磐線の 暮らし ! JOBANSEN KNOW

常磐線の ラーメン屋 ! JOBANSEN KNOW
常磐線の 景色 ! JOBANSEN KNOW

常磐線沿線の魅力を、「点(各まちの魅力)」から「線(沿線としての魅力)」につなげるため、「常磐線の●●●！」という統一した形で発信をしていきます。また、常磐線「の」ことを「知る(know)」にかけ、ウェブサイトやSNSでは「JOBANSEN KNOW(ジョウバンセンノウ)」という名称にて発信を行います。

(2) ロゴ



常磐線がそれぞれのまちの魅力をつなぎ、その魅力をお客さまにお届けできる存在となれるよう、常磐線の車両のアイコンに、タイトルである「常磐線の_____！」を組み込んだデザインとしました。

(3) キャッチコピー

「知らない、だからおもしろい」

常磐線には130年の歴史があり、様々な文化や豊かな自然等、多くの魅力があるものの、まだ知られていない魅力があることをポジティブに捉え、沿線としての伸びしろがある(だからおもしろい)と考えました。

2 情報発信

自治体との意見交換を行い、ウェブサイトや SNS、各駅のデジタルサイネージや各駅が独自に作成する宣伝物にてタイムリーな発信をしていきます。

(1)ウェブサイト

名称:「JOBANSEN KNOW」(ジョウバンセンノウ) <https://jobansenkno.jp/>

内容:当社社員の作成記事にて沿線のイベントやおでかけ情報を掲載



ウェブサイト(イメージ)

(2)SNS

当社社員が撮影する鉄道の風景を中心とした沿線の魅力ある情報を、「#jobansenkno」を付けて SNS に投稿し、継続的に発信をしていきます

Twitter	Instagram	Facebook
@jobansen_know	jobansen_know	常磐線の_____!

(3)デジタルサイネージ

常磐線を中心とした駅のデジタルサイネージにて、自治体とともに選んだ、沿線の魅力的な画像をもとに、当社社員がタイトルや PR 文を考え、作成した映像により、季節毎に継続的に発信していきます。

<映像イメージ>



松戸市・戸定邸



柏市・あけぼの山農業公園



我孫子市・手賀沼公園



取手市・取手ふれあい桟橋

3 イベント

(1) 駅からハイキング 常磐線沿線コース

自治体と沿線で勤務している駅社員が、実際に訪れてもらいたい、地域の魅力が詰まったハイキングコースを作成し、開催します。

開催時期:2021年秋頃

実施 駅:①松戸駅コース、②柏駅コース、③我孫子駅コース、④取手駅コース

その他:駅からハイキングホームページまたは専用アプリにてお知らせします。

※駅からハイキングアプリ ホームページ https://www.jreast.co.jp/ekihai/w_app.html



(2) 常磐線産直市

生産者、自治体、当社グループが連携し、お客さまが各地域に実際に訪れるきっかけとなるよう、沿線の魅力を紹介し、地産品を販売する産直市を開催します。

開催時期:2021年秋頃

場 所:上野駅 中央改札外 グランドコンコース

販売品目:常磐線沿線の地産品(野菜、スイーツ、加工品等)



産直市(イメージ)

※ 2021年5月現在の情報です

※ 資料中の写真・イラスト等はイメージです。実際のものとは異なる場合がありますのでご了承ください。

※ イベント内容等は予告なく変更・中止となる場合があります。